

長男長女の支出傾向と兄弟姉妹の有無による利他性の関係性について

江口颯一¹, 加藤零翔², 中尾玲³, 藤岡尚也⁴

要約

本稿は、兄弟構成や利他性がどのように支出に影響を及ぼすかを分析することを目的とするものである。利他性が働き長男・長女の方が末っ子や一人っ子に比べて支出が少ないのではないかという仮説を立て、兄弟姉妹の有無により支出額の大きさや利他性がどの程度働くかについてアンケートを行った。その結果、兄弟姉妹がいる人は兄弟構成に関わらず、兄弟姉妹がいる人の方が一人っ子の人よりも利他性が強く働くことがわかった。また、支出に関して、3つの群間で対応のないt検定（等分散を仮定した2標本による検定）を行った。その結果、兄弟姉妹がいる人は一人っ子の人と比べて支出が少ないとは言えないが、兄姉がいる人と弟妹がいる人とでは弟妹がいる人の方が支出が少ないということが分かった。また、利己的な人と利他的な人とでも利他的な人の方が支出が少ないという結果が得られた。

JEL 分類番号：D91

キーワード：選好，消費支出傾向，利他性

¹ 江口颯一 同志社大学経済学部経済学科 cgef0045@mail3.doshisha.ac.jp

² 加藤零翔 同志社大学経済学部経済学科 cgef0277@mail3.doshisha.ac.jp

³ 中尾玲 同志社大学経済学部経済学科 cgef0531@mail3.doshisha.ac.jp

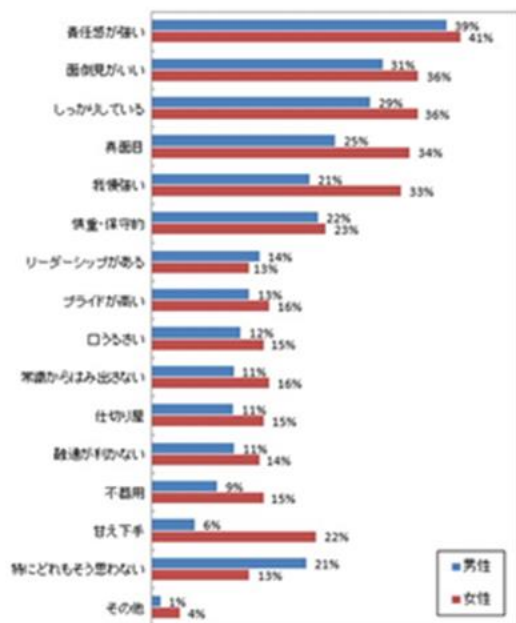
⁴ 藤岡尚也 同志社大学経済学部経済学科 cgef0062@mail3.doshisha.ac.jp

1. イントロダクション

1.1 研究の背景と目的

消費者は、他者に囲まれる中で「何が良い商品なのか」「何を買うべきであるのか」を決定していくと指摘されるように (e.g., 池田・小林・繁樹 2004; 桑島 2007), 他者の存在は消費者の購買行動や態度に少なからぬ影響を及ぼす。(宮沢薫 (2014)) 我々は他者の中でとりわけ身近な存在である「兄弟姉妹」が消費支出傾向にどのように影響を表すか, 興味を持った. 長男や長女には「責任感が強い」「面倒見がよい」「しっかりしている」というイメージがあり, 末っ子は「甘え上手」, 一人っ子は「わがまま」というイメージがあることがアンケート調査で明らかになった. (@nifty ニュース(2015)) また, 一人っ子の利他性が非長男・長女と比べて低いことが明らかになった. (平田憲司郎 (2017)) 以上のことを鑑みると, 長男や長女は弟妹や一人っ子よりも自立しており, 自己利益のみならず他人の利益も考慮して行動するような利他性が働きやすいと推測した. そのため, 支出に関しても長男や長女は利他性が働くことで, 計画的な支出に繋がり弟妹や一人っ子に比べて支出が少ないのではないかと考えた.

図1 長男長女のイメージ



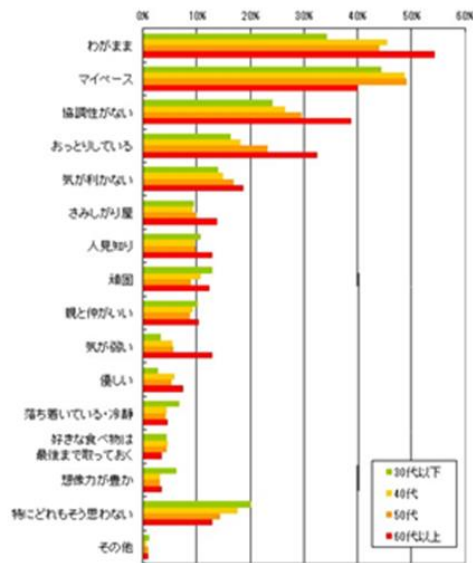
出典: @nifty ニュース「兄弟姉妹についてのアンケート・ランキング」
https://chosa.nifty.com/relation/chosa_report_A20150123/index.html

図2 末っ子のイメージ



出典: @nifty ニュース「兄弟姉妹についてのアンケート・ランキング」
https://chosa.nifty.com/relation/chosa_report_A20150123/index.html

図3 一人っ子のイメージ



出典：@nifty ニュース「兄弟姉妹についてのアンケート・ランキング」
https://chosa.nifty.com/relation/chosa_report_A20150123/index.html

1.2 仮説

長男・長女（弟妹がいる人）にとって普段の支出のように金銭面において末っ子（兄姉がいる人）や一人っ子の人と比べて支出が少ないのではという仮説を立てた。またこの傾向は、兄弟姉妹の存在による利他性が働くことによるものではないかという仮説を立てた。

2. サurvey実験

2.1 手法

まず、大学生 108 人を対象に、2022 年 8 月 31 から 9 月 7 日の期間で Google forms を用いてアンケート調査を実施した。アンケート内容は下記の付録に記載している。

2.2 分析

アンケート調査より、回答した 108 人の支出の分類は図 4 のようになった。兄弟姉妹の有無や構成に関わらず、月に使っている金額は 3 万円以下か 3 万円から 6 万円と回答した人の割合が最も高く、どの兄弟構成においても月に使っている金額は 3 万円以下あるいは 3 万円から 6 万円と回答した人の割合は 66%以上であり、兄もしくは姉がいる人では 80%の人がそのように回答した。一方で、9 万円以上と回答した人は非常に少なく、月に 9 万円以上を使っている人は全体のわずか 8%しかいなかった。

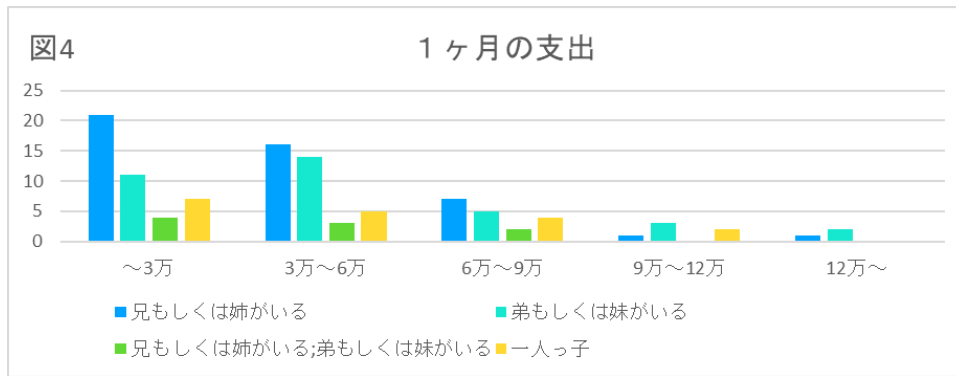
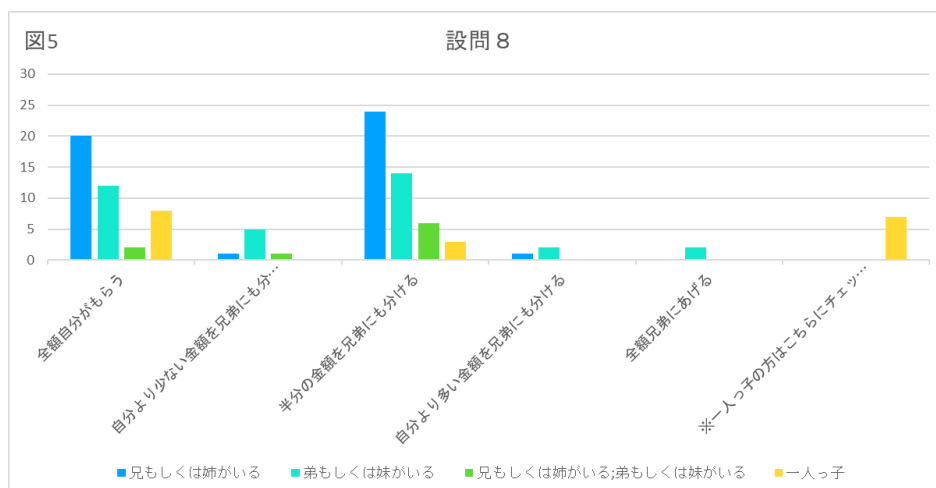


図5の設問8では、一人っ子の方には専用の回答欄を設けたが、一人っ子の回答者18人のうち11人が自らに兄弟姉妹がいると仮定して回答してくれたので、それらの回答を分析に含めた。兄弟姉妹がいる人は兄弟姉妹の構成に関わらず、1万円をもらったら半分の金額を兄弟姉妹に分けると答えた人の割合が最も高かった。一方で、一人っ子は72%の人が全額自分がもらおうと回答しており、兄弟姉妹の有無で顕著に差が現れた。以上の分析からも兄弟姉妹がいる人の方が一人っ子の人よりも利他性が強く働いていることがわかる。また、全額兄弟姉妹にあげると回答した人はわずか2人しかおらず、その2人とも弟もしくは妹がいる人であった。さらに、自分より多い金額を兄弟姉妹に分けると回答した3人のうち2人は弟もしくは妹がいる人であった。実際のアンケートの一部抜粋を下記の付録に記載している。



各分類の支出を比較するために兄弟姉妹がいる群—一人っ子群と兄姉がいる群—弟妹がいる群に分けて、さらに利己的な群—利他的な群を比較することで支出との関連性を分析するために3つの群に分類した。

支出に関して、3つの群間（兄弟姉妹がいる群—一人っ子群、兄姉がいる群—弟妹がいる

群, 利己的な群—利他的な群) に対応のない t 検定 (等分散を仮定した 2 標本による検定) を行ったところ, 次のような結果が得られた.

- ・ 兄弟姉妹がいる群—一人っ子群

この群間の平均値差は 5%水準で有意ではなかった.

$$t(18) = -1.423 \quad p = .171 \quad d = -0.530 \quad (d \text{ は標本標準化平均値差})$$

- ・ 兄姉がいる群—弟妹がいる群

この群間の平均値差は 5%水準で有意であった.

$$t(18) = 2.586 \quad p = .018 \quad d = 0.157$$

- ・ 利己的な群—利他的な群

この群間の平均値差は 5%水準で有意であった.

$$t(18) = 4.230 \quad p = .0005 \quad d = 1.892$$

以上の分析により, 兄弟姉妹がいる人は一人っ子の人と比べて支出が少ないとは言えないが, 兄姉がいる人と弟妹がいる人とでは弟妹がいる人の方が支出が少ないということが分かった. また, 利己的な人と利他的な人とでも利他的な人の方が支出が少ないという結果が得られた.

3. 終わりに

今回の分析では, 長男長女の支出は弟妹や一人っ子の人に比べて少ないという仮説のもとに行った. また, 長男長女は利他性が強いため, 自身の弟妹の存在が影響して支出が少ない傾向があるという仮説も立てた. 結果として, 兄姉がいる人より弟妹がいる人の方が支出が少ないということが言え, 利己的な人と利他的な人との比較でも利他的な人の方が支出は少ない傾向が見られた. 兄弟姉妹がいる人と一人っ子の人との分析では兄弟姉妹がいる人の方が支出が少ないとは言えなかったが, 一人っ子の人の方が数が 108 人中 18 人と少ないことが反省点として挙げられる. また, 弟妹がいる群—一人っ子群の分析も行えるとより明確な調査結果が得られた可能性がある. 反省点の 2 点目として, 妹を持つ第一子長男と姉を持つ長男の利他性は, 男だけの兄弟の長男の利他性と比べて, 高いことが明らかになっているように (平田憲司郎 (2017)), 兄弟姉妹の有無だけでなく, 兄妹の性別が支出に与える可能性も十分にあったという点が挙げられる. 兄弟姉妹がいる人のうち, 男だけの兄弟, 女だけの姉妹, 男女混合の兄妹といったようにより細分化したデータを取ることによってさらに明確な傾向が表れた可能性がある. 反省点の 3 点目として, SPSS による分散分析を行うことでより詳細な分析を行うことができたと考える.

付録

アンケート（一部抜粋）

設問 8 次にあなたは自身の兄弟とペアを組むことになりました。もし兄弟に知られずに 1 万円をもらった場合、その 1 万円をどうしますか？

- ・全額自分がもらう
- ・自分より少ない金額を A さんに渡す
- ・半分の金額を A さんに渡す
- ・自分より多い金額を A さんに渡す
- ・全額 A さんに渡す
- ・一人っ子の方はこちらを選んでください

（参考文献・引用文献）

- ・宮澤 薫，マーケティングジャーナル，2014，33 巻 4 号 131 から 142 頁

「他者との関係性から見る消費者行動 — 他者要因と自己要因の視点から —」

[Marketing Journal Vol.33 No.4 \(jst.go.jp\)](http://jst.go.jp/Marketing_Journal_Vol.33_No.4)

- ・@nifty ニュース - 何でも調査団，アンケート実施日時 2015 年 1 月 9 日から 2015 年 1 月 15 日 / 有効回答数 3604

「兄弟姉妹についてのアンケート・ランキング」

https://chosa.nifty.com/relation/chosa_report_A20150123/index.html

- ・平田憲司郎，神戸国際大学紀要/神戸国際大学学術研究会 [編]，2017，93 号 59 から 66 頁

「兄弟姉妹の有無と利他的行動の関係について」